

知床半島におけるエゾシカ採食圧に関する植物モニタリング案

平成 20 年（2008 年）6 月 20 日

専修大学 石川幸男

エゾシカ採食圧に関する植物モニタリングについては、2006 年度の第二回エゾシカワーキンググループ会議において、以下の 1 から 3 の考え方で定期的にモニタリングを行うことを提唱し、基本的な了解を得た。

- 1：高山帯から海岸までそろった 3 地域（知床沼・知床岳地区、知床連山地区、遠音別岳地区）は、年度ごとにローテーションを組んでモニタリングを行う。
- 2：越冬地で採食圧が著しく、なおかつ植生の希少性が高く、その推移状況も明らかになっている知床岬地区は、回復試験も実施しつつ詳細なモニタリングを行う。
- 3：林野庁が 2006 年に実施した広域採食圧調査の範囲を踏まえて、以上の地区に加えて、メオトタキ-ウイヌプリ地区とルシャ-ルサ・相泊地区もモニタリング対象とする。

さらに 2007 年には次の 2 点について、新たな設定が実施されている。

- 4：2006 年の林野庁事業を補足し、同じく林野庁によって 2007 年に半島中部より基部側に位置する地区において林床植生も含む形で広域採食圧の状況が調査された。それらの地区は斜里側越冬地（オシンコシン～真鯉）、斜里側中標高域非越冬地（知床連山中腹）、羅臼側越冬地（ルサ～相泊、及び、知床連山羅臼側山麓）、羅臼側非越冬地（峯浜～春刈古丹）である。
なお、今年度には残りの中部から先端部（知床岳・知床沼周辺、及び、メオトタキ～ウイヌプリ地区）において、広域採食圧調査が必要である。
- 5：海岸植生のモニタリングサイトとして、2007 年には羅臼側で 29 ヶ所の方形区が設定された（2006 年以前に設定のものも含む）。なお、今年度は斜里側で同様にモニタリングサイトを設定する予定でいる。

以上に記したこれら、これまでの諸調査を地区を中心にして主体、内容ごとにまとめると次の区分が可能となる。

- 知床岬地区：（林野森林柵 2005～、環境省植生回復柵 2004～、梶ベルト 1980 年代～、梶宮木科研 2007～2009？など）
- メオトタキ ウイヌプリ地区 （林野広域採食圧 2008～）
- 知床沼・知床岳地区 （林野広域採食圧 2008～、環境省海岸～高山モニタリング 2008～）
- ルシャ、ルサ - 相泊地区 （林野広域採食圧 2007 年～）
- 知床連山地区 （環境省海岸～高山モニタリング 2007～、林野広域採食圧 2007～）
- 遠音別岳周辺地区 （海岸～高山モニタリング 2006～、林野広域採食圧 2007～）
- 海岸地区 （環境省羅臼側 2007～、斜里側 2008～）

植物モニタリングサイトの地域別分布

地区の区分	高山帯	亜高山帯	山地・海岸	
			その他	越冬地
知床岬地区				3, 4, 5, 6, 7, 8,
メオトタキ ウィヌプリ地区			24	24
知床沼・知床岳地	22	21		21, 23
ルシャ、ルサ - 相泊地区				13
知床連山地区	19	18	11, 18	9, 10, 12, 25,
遠音別岳周辺地区	2	1	16	1, 14, 15, 20
海岸地区				17

注) 番号はモニタリングサイト No.

知床半島エゾシカ保護管理計画 実行計画 植生モニタリングサイト一覧「補足資料9」に対応

以上の各地域のモニタリング体制は地区間に加えて地区内においても、実施主体、目的、調査項目、モニタリング間隔等で整理されていない部分がある。次の項目は特段の配慮を要する。

- ・知床岬地区ではシカ個体数調整の効果検証と在来種の回復試験を行っていることから、少なくとも今後数年は毎年の詳細なモニタリングを要する。ただし、林野庁設置の森林囲い込み区は、幌別・岩尾別地区で2年間隔(No.9)、知床岬地区では3年間隔(No.3)でのモニタリングがすでに動き出しているため、別途扱いとなる。

残りの地区を以下のような考え方に基づいて、別表のとおり定期的にモニタリングすることとする。

- ・「メオトタキ - ウィヌプリ地区」から「遠音別岳周辺地区」の5地区では広域的にエゾシカの採食圧がモニターされていることから、これを毎年一地区ずつ行うと5年周期となる。
- ・海岸～高山帯の各環境にモニタリングサイトがある「知床沼・知床岳地区」、「知床連山地区」、「遠音別岳周辺地区」では、登山者による利用の影響のモニタリングも兼ねて重要なので3年周期とする。
- ・海岸地区は、羅臼側と斜里側に区分して2地区と考える。

エゾシカ採食圧に関する植物モニタリング 調査区別年次計画案

	地域	サイト No.	設置者	区分	概要	望まれる実施予定											備考			
						2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014				
知床岬地区 採食圧 モニタリング	知床岬地区	4	環境省	特定	草原植生 3フェンス												・	・	当面毎年	
		8	環境省、道 農工大	特定	金属・簡易 ケージ												・	・	当面毎年	
		5	農工大 財団	特定	混合ベルト															不定期調査
		7	農工大 財団	特定	ササ調査 ベルト															不定期調査
		6	農工大 財団	特定	ミスナラ林 調査区															不定期調査
広域 採食圧 調査	メオトタキ ウィヌプリ地区	24	林野庁	A	混合ベルト															
	知床沼・知床岳地区	23	林野庁	A	混合ベルト															
	ルシャ、ルサ - 相泊地区	13	林野庁	B	混合ベルト															
	知床連山地区	11	林野庁	B	混合ベルト															
		20	林野庁	隣接	混合ベルト															
	遠音別岳周辺地区	14	林野庁	隣接	混合ベルト															
16		林野庁	隣接	混合ベルト																
海岸～ 高山帯 標高帯 横断調査	知床沼・知床岳地区	21	環境省	A	混合ベルト															
		22	環境省	A	ベルト															
	知床連山地区	18	環境省	A	混合ベルト															
		19	環境省	A	ベルト															
		12	環境省	B	混合ベルト															
	遠音別岳周辺地区	1	環境省	A	混合ベルト															
		2	環境省	A	ベルト															
15		環境省	隣接	混合ベルト																
大面積 森林 調査区	知床岬地区	3	林野庁	特定	1haフェンス															
	知床連山地区 (幌別)	9	林野庁	B	1haフェンス															
		10	琉球大	B	200×200m														不定期調査	
現存植生 海岸地区 調査	海岸地区(羅臼側)	17	環境省	A,B 特定	方形区															
	海岸地区(斜里側)	17	環境省	A,B 特定	方形区															
その他	知床連山地区(岩尾別)	25	林野庁	B	カシワ林保護柵														不定期調査	
						2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014				

注) サイトNo.は、知床半島エゾシカ保護管理計画 実行計画 植生モニタリングサイト一覧「補足資料9」に対応